

地域課題踏切カルテ

更新日：令和8年3月末

よみがな	わたいち	所在地	愛媛県四国中央市妻鳥町橋ノ本673-6		
踏切道名	綿市	道路名	市道五反地中上線	道路管理者名	四国中央市
		鉄道路線名	予讃線	鉄道事業者名	四国旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点																																																																																					
詳細図  国土地理院 電子国土WEBを基に作成 現況  <table><tr><td>踏切種別</td><td>第1種</td><td rowspan="4">幅員(m)</td><td>位置</td><td>歩道部 (起点寄)</td><td>車道</td><td>歩道部 (終点寄)</td></tr><tr><td>踏切長(m)</td><td>6.6</td><td>左道路</td><td>0.0</td><td>4.5</td><td>0.0</td></tr><tr><td>横断本数(本)</td><td>1</td><td>踏切道</td><td>0.0</td><td>3.5</td><td>0.0</td></tr><tr><td>交差角(度)</td><td>90</td><td>右道路</td><td>0.0</td><td>6.0</td><td>0.0</td></tr><tr><td rowspan="2">道路 線形</td><td>左道路</td><td>直線</td><td rowspan="6">迂 回 路</td><td>種類</td><td>有無等</td><td colspan="2">距離(m)</td></tr><tr><td>右道路</td><td>直線</td><td>自動車</td><td>-</td><td colspan="2">-</td></tr><tr><td>交通規制</td><td>交通規制なし</td><td>歩行者</td><td>迂回路なし (200m 以内)</td><td colspan="2">-</td></tr><tr><td>車両進入防護柵等</td><td>設置していない</td><td>バリアリ化</td><td>迂回路なし (200m 以内)</td><td colspan="2">-</td></tr><tr><td>歩車道分離方法</td><td>なし</td><td>バリアリ化 状況</td><td>-</td><td>DID地区</td><td>-</td></tr><tr><td rowspan="2">踏切保 安設備</td><td>賢い踏切</td><td>-</td><td>踏切支障報知 装置(手動)</td><td colspan="3">#N/A</td></tr><tr><td>高規格保安設備</td><td>-</td><td>高齢者等の事故防止 対策設備</td><td colspan="3">緩衝材によるレールと路面の隙間解消、-</td></tr><tr><td rowspan="2">特性</td><td>通学路指定状況 (学校指定)</td><td>○</td><td>通学路交通安全プロ グラム</td><td colspan="3">-</td></tr><tr><td>バリアフリー法に 基づく特定道路上</td><td>-</td><td>緊急輸送道路上 重要物流道路上</td><td colspan="3">-</td></tr><tr><td colspan="2">自動車交通量 (台/日)</td><td>435</td><td colspan="2">歩行者等交通量 (人/日)</td><td>480</td><td>鉄道交通量 (本/日)</td><td>85</td></tr></table>		踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	踏切長(m)	6.6	左道路	0.0	4.5	0.0	横断本数(本)	1	踏切道	0.0	3.5	0.0	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.0	0.0	道路 線形	左道路	直線	迂 回 路	種類	有無等	距離(m)		右道路	直線	自動車	-	-		交通規制	交通規制なし	歩行者	迂回路なし (200m 以内)	-		車両進入防護柵等	設置していない	バリアリ化	迂回路なし (200m 以内)	-		歩車道分離方法	なし	バリアリ化 状況	-	DID地区	-	踏切保 安設備	賢い踏切	-	踏切支障報知 装置(手動)	#N/A			高規格保安設備	-	高齢者等の事故防止 対策設備	緩衝材によるレールと路面の隙間解消、-			特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全プロ グラム	-			バリアフリー法に 基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			自動車交通量 (台/日)		435	歩行者等交通量 (人/日)		480	鉄道交通量 (本/日)	85
		踏切種別	第1種		幅員(m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)																																																																																			
		踏切長(m)	6.6			左道路	0.0	4.5	0.0																																																																																			
		横断本数(本)	1			踏切道	0.0	3.5	0.0																																																																																			
		交差角(度)	90	右道路		0.0	6.0	0.0																																																																																				
		道路 線形	左道路	直線	迂 回 路	種類	有無等	距離(m)																																																																																				
			右道路	直線		自動車	-	-																																																																																				
		交通規制	交通規制なし	歩行者		迂回路なし (200m 以内)	-																																																																																					
		車両進入防護柵等	設置していない	バリアリ化		迂回路なし (200m 以内)	-																																																																																					
		歩車道分離方法	なし	バリアリ化 状況		-	DID地区	-																																																																																				
		踏切保 安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	#N/A																																																																																					
			高規格保安設備	-	高齢者等の事故防止 対策設備	緩衝材によるレールと路面の隙間解消、-																																																																																						
		特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全プロ グラム	-																																																																																						
バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-																																																																																								
自動車交通量 (台/日)		435	歩行者等交通量 (人/日)		480	鉄道交通量 (本/日)	85																																																																																					

基準算定データ									R3年9月末時点
ピーク時遮断時間(分)	5	前後歩道との幅員差(m)	0.0		事故別	件数	死者数		付近に老人福祉施設等があり、高齢者等の通行の安全を確保する必要がある
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	435	AとBの和	915	踏切内の事故発生状況	踏切事故	-	-	地域課題	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	480				道路交通事故	-	-		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車・バイク踏切	歩行者・バイク踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R7年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)						
R7.12.23(現法)	第2条第10号(高齢者等対策踏切)	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R8年3月末時点	
		進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
		対策完了	○	-	R7	R7	
		対策内容					
		今回の改良は全方位化で、軽微な改良にあたるので、改良促進法的には計画書は提出不要					
		事業完了年度	対策の効果等				
		R7	-				
		除却年度					
-							